



あびら教育プラン



安平町は、“遊育”“あびらぼ”“ワクワク研究所”“ABIRA Talks”という4つの事業によって全ての世代に教育機会を提供しており、これら4つの総称を「あびら教育プラン」と呼んでいます。本紙面では、そんな「あびら教育プラン」の様子を町民の皆様にも少しでもお伝えできたらと思っています！



テーマ授業「建築編」「言葉編」完結！

あびらぼのテーマ授業が完結しました。以前ご紹介した「医療編」のあとは、「建築編」「言葉編」。「建築編」では、建築に関わる人々の挑戦や、建築物に込められた想いを全3回行い考えました。「人はなぜ高い建物を建てるのか」について高層建築の歴史を通して知り、東京タワー建設時の超人的な挑戦に驚き、東京スカイツリーのデザインがまちづくりへの想いに繋がっていることを知りました。実際に自分の想いを建築物に込める「あったらいいな！私の家」ワークも実施。

「言葉編」では、人に想いを伝えるために言葉を選択すること、そして「言葉の力」を考えることをテーマにしました。言葉を使えたから進化する事ができた人類、言葉を巧みに使いこなすことで笑いが生まれる。そして、言葉の力を信じ、人に想いを伝える言葉。お笑い芸人になりきって、昔話「桃太郎」をアレンジしたネタを作ってみたり、キング牧師になりきって、人の心を動かす演説を作ってみたりしました。

夏休み期間は、あびらぼ生徒面談を行い、普段、授業の中では話すことができない、あびらぼ生自身の話をじっくりとする機会になりました。また、授業の感想も聞くことができ、あびらぼを楽しんでもらえていることもわかりました。



ご自身の強みを生かして、あなたもぜひサポーターに。「あびら教育プラン」を地域みんなでつくりませんか？

「あびら教育プラン」についての詳しい情報はLINE、Instagramを通じて更新します！ぜひご登録ください！



LINE



Instagram